佐伯市立鶴谷中学校

取組概要

鶴谷中学校では、令和3年度末の生徒アンケート・各種調査や記録等による客観的データを基にした達成状況・取組状況等の検証・改善により、重点目標・達成指標・ 重点的取組・取組指標を設定し、6つのチーム(①授業改善②体力向上③家庭・地域協働④表現活動⑤生徒理解⑥働き方改革)を核にして取組の進捗管理を行って いる。

工夫・ポイント

- ◆働き方改革について、校務支援システムに関するPTを立ち上げ、研修内 容の周知・還流を進めながら、円滑な運用ができるようにしている。 (働き方改革T)
- ◆各種調査結果等の確認・検証に基づき見いだした課題について、日常的 に取り組むことができるよう取組指標を設定し、生徒自身が目標を定め、 取組を振り返り更新するようにしている。(体力向上T)

特徴的な活動

- ◆生徒による授業評価を実施し、授業改善に活かすとともに、学習目標を 生徒と協働で設定し、月に1度の検証・改善を進めている。
- ◆取組指標に係る6つのチームを組織して、短期の検証・改善が可能な体 制をつくっている。

関係者の声

- ◆生徒の自尊感情を高め、生徒と教師の人間関係づくりを進めるため、生 徒と教師がともに人間関係づくりプログラムに参加するなどの取組を進めて みてはどうか。
- ◆達成指標の客観性を一層高めるため、例えば「相手に伝わるよう表現す る」重点目標について、目指す生徒の姿(ゴールの姿)を具体化し共有 するとともに、教員による見取りを検証・改善の視点として位置付けることを 検討してはどうか。

ICT活用



ORコードから本時に係る復習



実験のゴールイメージを示す

協働・必然性のあるグループ活動





